

みやぎのだより

No. 120

みやぎの酪農農業協同組合広報誌

令和3年1月14日



【撮影】白石・七ヶ宿支部 佐久間 幸枝さん

CONTENTS

新年のご挨拶	1	飼料情勢	9
【シリーズ 支部紹介】		令和2年度 生乳生産実績	10
柴田支部 黒川支部 鳴子支部 石巻支部	3	理事会通信	10
生乳生産チェックシートの記載例【パートⅢ】	5	売りたいし、買いたいし	11
生乳の販売先について	7	編集後記	11
自給飼料作物栽培における雑草防除体系	8		

新年のご挨拶



みやぎの酪農農業協同組合
代表理事組合長

伊藤 一成

組合員の皆さま、あけましておめでとうございます。

令和3年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

年頭にあたり、組合員の皆さまから旧年中に賜りましたご支援、ご協力に対し、厚くお礼を申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大により経済、社会、くらしに大きな影響を与え、7月には九州を中心に甚大な被害をもたらした7月豪雨などの自然災害に見舞われた一年でありました。

取り分け、コロナの影響で外出自粛等の影響を受けて業務用乳製品需要が大きく減退し、さらに小中学校の一斉休校により学乳停止の影響も受け、生乳需要の極端な緩和が懸念されましたが、国や指定団体、乳業など業界全体で消費拡大等に取り組んだ結果、生乳廃棄は回避することができたなど、何とか酪農経営への影響を最小限にとどめることができ、改めて指定団体の需給調整の重要性を確認することになりました。一方、私どもの業界にとりましてプラス面は牛乳乳製品の健康機能が再評価され、家庭での消費が伸びるなど、国民生活において欠かすことのできない食料との重要性が再認識されたことでもあります。また昨年3月には「食料・農業・農村基本計画」が5年ぶりに改定され、食料自給率をカロリーベース45%とする目標が掲げられましたが、コロナ禍において経済全体における物流の寸断や人の移動制限などによる食料生産と食料供給を減産させ、輸出規制などの誘発させるリスクを孕んでおり、我が国の行き過ぎた海外依存の危険性を危惧しております。残念ながら直近の食料自給率38%との7%の隔たりを埋める道筋が見えておらず、予算確保の看板ではなく、「何故自給率を向上させるのか」、農業者、消費者等含めて広く共感を得られるよう、幅広い国民の意識や行動に働きかける取り組みが重要であり、いま正に食と生活を守る食料安全保障を真摯に考え、過度の貿易自由化に歯止めをかけ、食料自給率向上政策を強化すべきであります。



平成 30 年 4 月に改正された新畜安法では、法の下での適正制度運用の観点から、農林水産省では「指定事業者が生乳取引を拒否出来るルール違反事例集」を発出し、契約順守の重要性の周知徹底がはかられました。しかしながら今後も生乳の自由取引が加速すれば国内の需給バランスは大きく崩れ、安定乳価の維持は困難になります。生乳需給の安定や酪農経営の安定を目指している同法の趣旨に照らし、二股出荷などの問題を内包し続けることは、制度の信頼性に関わる大きな問題であることから不断に検証することが必要と考えます。

さて、生産基盤の維持・強化に向けた国や酪農乳業関係者の懸命の努力で乳牛飼養頭数が回復し、全国ベースで生乳生産も 2 年連続の見通しであります。酪農家戸数の維持、減少幅を縮小させることは困難な情勢にあるなか、コロナ禍においては、北海道の生乳生産が好調に推移する一方で、依然として業務用乳製品の苦戦が続くことが見込まれ、今後の消費動向は極めて不透明な情勢にあります。特に飲用不需用期には深刻な需給緩和の恐れがあり、この危機を乗り切るには、昨春同様、全国の指定団体と乳業各社が連携・協力し、脱脂粉乳・バターとチーズを増産すると同時に、今後も消費の底上げに向けて様々な運動を展開するなど、牛乳乳製品の価値を地道に広げることが重要であります。

そして今後、さらなる厳しい状況が予想されますが、私どもが取り組むべき課題は、すでにはっきりと見えており、舵取りを間違えないよう、顕在化する課題を一つ一つ解決しながら、次の世代に展望ある酪農をつなぐために、若い世代が希望を持てる地域酪農の未来を築いて参る所存でありますので、昨年倍しご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、一日も早い新型コロナ感染の終息を願うと同時に、組合員皆さまのご健勝とご多幸を祈念申し上げ、新年のあいさつといたします。

シリーズ 支部紹介

●【柴田支部】

柴田支部(支部長:佐藤 文昭)は大河原町、柴田町、村田町、川崎町の酪農家で構成され、現在15名の組合員がおり、令和元年度の乳量は4,135,706kgの生乳出荷をしております。

当地区は県の南部に位置し、一目千本桜が名所な大河原町、柴田町、伝統建造物が立ち並ぶ村田町、釜房ダムやみちのく湖畔公園がある川崎町と観光資源に豊富な地域です。

支部活動としては、主に部員同士の交流を図ることを目的に、親睦会や新年会などを開催し情報交換を行っている他、経営を支える支部の女性部に対し助成を行っております。今年度については子牛用ベスト、糞尿スクレーパーの資材配布を行いました。

今後も部員一丸となり経営の安定に向け生乳生産の向上に努めてまいります。



●【黒川支部】

黒川支部(支部長:高橋 信)は大和町、大郷町、大衡村の酪農家で構成され、現在7名の組合員がおり、令和元年度 1,270,664kgの生乳を出荷しております。

当地区は県の中央にあり、のどかな田園風景が見られ自然豊かな地域です。また県内最大の工業団地【仙台北部中核工業団地】には自動車関連等の多くの企業が進出しております。

支部の活動は経営の安定化を目的に、酪農講習会やバルククーラー冷却器の清掃、生乳の細菌培養検査等を行っております。また先月には県産牛肉の消費拡大を目的に牛肉の配布を行いました。

今後も支部活動を通し部員一丸となり良質乳生産に取り組んでまいります。



●【鳴子支部】

鳴子支部(支部長:佐々木 純)は、大崎市と栗原市で構成され、現在9名の組合員がおり、令和元年度2,194,130kgの生乳出荷をしております。

宮城県北部に位置する鳴子は、日本でも有数の温泉街で、飯坂温泉・秋保温泉とともに奥州三名湯に数えられております。また、当地域は酪農地帯であり、30年ほど前から「上原酪農組合」を作り、みやぎ生協に「上原酪農牛乳」として販売しております。

支部活動としては、牧草と土壌の成分分析を行い、その結果に基づき講師を招き研修会を行っている他、定期的に親睦を図る事を目的で情報交換を行っております。

今後も部員一丸となり、安定した生乳生産を図ってまいります。



●【石巻支部】

石巻支部(支部長:塩沼 勉)は、桃生町、河南町、河北町、北上町、雄勝町、牡鹿町と石巻市が合併した地域で構成され、現在5名の組合員がおり、令和元年度944,739kgの生乳出荷をしております。

当地区は宮城県の北東部に位置しており、太平洋に面した港町でもあり、水産業や造船業、製紙パルプ業などの産業が盛んとなっております。

支部活動としては、夏と冬の時期に夫婦同伴の参加で研修会を開催し、支部員間の交流も深めております。

今後も支部員間の交流を深めながら良質乳の生産に取り組んでまいります。



生乳生産チェックシートの記入例【パートⅢ】

第3号(2021年120号)

習慣化しよう!

生乳生産管理 **チェックシート** の記帳・記録
 ~良質乳を生産して安全・安心を確保するために~



日々の作業に関する「衛生管理チェックシート」を毎日、記帳していますか?
 第3号は、乳牛の健康管理に関する記帳について紹介いたします。

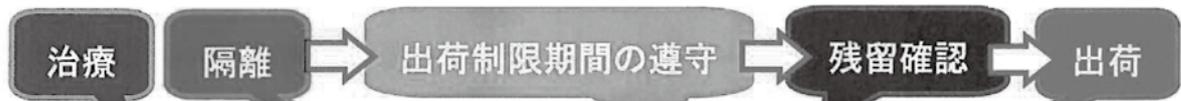
■衛生管理チェックシート ← P.3~62
 2020年4月

1日(十)	回数	ミルカー・バルク内排水確認	バルク乳温		異常乳の混入がないことの確認	ミルカー洗浄		バルク洗浄		ミルカー・バルクが正常に作動した	動物用医薬品等の投与の有無 (乾乳軟膏の使用含む)	(出荷頭)
			搾乳前 ℃	搾乳後(分後) ℃		アルカリ・殺菌剤	酸性	アルカリ・殺菌剤	酸性			
1	1回目		5.0	5.2	○	○	○			○	有	出荷頭
1	2回目	○	4.0		○	○		○	○	○	無	出荷乳

■ 乳牛の健康管理に関する記帳

動物用医薬品等の投与・乾乳軟膏の使用をした場合、
 『動物医薬品等の投与記録 (P.64~)』、『乾乳軟膏使用記録 (P.97~)』に記入

■動物用医薬品等の投与記録



生産者記入欄

記録月日 (初回治療)	治療牛コード/号	マーキング等の実施	最終治療月日	出荷できない期間	残留確認検査 (陰性検査日) サンプルNo.	出荷日	診療記録・ 指示書の有無 指示書No.
4月1日 (午前/午後)	052	有・無	4月4日 (午前/午後) 10時	生乳 72時間 日間	4月7日 No. 3	4/8	有・無 No.
4月5日 (午前/午後)	143	有・無	4月15日 (午前/午後) 14時	生乳 72時間 日間	4月18日 No. 2	4/19	有・無 No.

動物用医薬品等を投与した牛を誤って搾乳しないようにマーキング等を行いましょう。

出荷制限期間(休薬期間)を遵守!
出荷前の残留確認検査の実施!

動物用医薬品等の投与記録(64~95 ページ)

獣医師からの診療記録・指示書

■動物用医薬品等の投与記録

記録月日 (初回治療)	治療牛コード/号	マ 等
4月1日 (午前/午後)	052	(有)
4月5日 (午前/午後)	143	(有)
月 日		有
午前/午後		有
月 日		有

診療記録・ 指示書の有無 指示書No
有・ <input checked="" type="checkbox"/>
No.
<input checked="" type="checkbox"/> ・無
No. 2
有・無
No.
有・無

無い場合は、右ページも記入しましょう。

獣医師からの診療記録・指示書等がある場合は、記入の必要なし。ただし、参照できるよう整理・保管。

病名	使用薬剤	治療方法	治療分房
乳房炎	00000	静注、経口、筋注、 <input checked="" type="checkbox"/> 挿入、ほか()	<input checked="" type="checkbox"/> 右前 左後・右後
		静注、経口、筋注、注入、	左前・右前 左後・右後
		静注、注入、	左前・右前 左後・右後
		静注、注入、	左前・右前

有る場合は、診療記録・指示書を
すぐ出せるように整理・保管しましょう。

乾乳軟膏の使用記録(97~102 ページ)

■乾乳軟膏の使用記録

生産者記入欄				薬剤名		
使用日	治療牛コード/号	マーキング 等の実施	分娩日	残留確認検査 (陰性検査日) サンプルNo.	出荷日	診療記録・指示書等がある場合は、記入の 必要なし。ただし、参照できるよう整理・保管。
4/1	052	<input checked="" type="checkbox"/> ・無	/	6月5日 No. 4	6/7	000000

乾乳軟膏を使用している牛を誤って搾乳しないようマーキング等を実施しましょう！

出荷制限期間(休薬期間)を遵守！
出荷前の残留確認検査の実施！

抗菌性物質が残留した生乳を使用してはならない理由として、

人体への影響があげられます。抗菌剤の使用により増加した薬剤耐性菌を摂取することにより、抗生物質や合成抗菌剤が効かなくなり、人の感染症の治療を困難にすることが懸念されています。

生乳の安心・安全を確保するために、

管理基準を遵守した生乳生産及び記帳・記録の保管を行いましょ！

生乳の販売先について

販売課

組合員の皆様から集乳された生乳は、主に県南地域は仙南CS、県北地域は仙北CS、県央地域はみちのくミルクへと搬入されます。

みちのくミルクは自社にて処理しますが、仙南CS及び仙北CSは、東北生乳販連の配乳計画に沿って、送乳ローリーにより各乳業メーカーへと搬出されます。

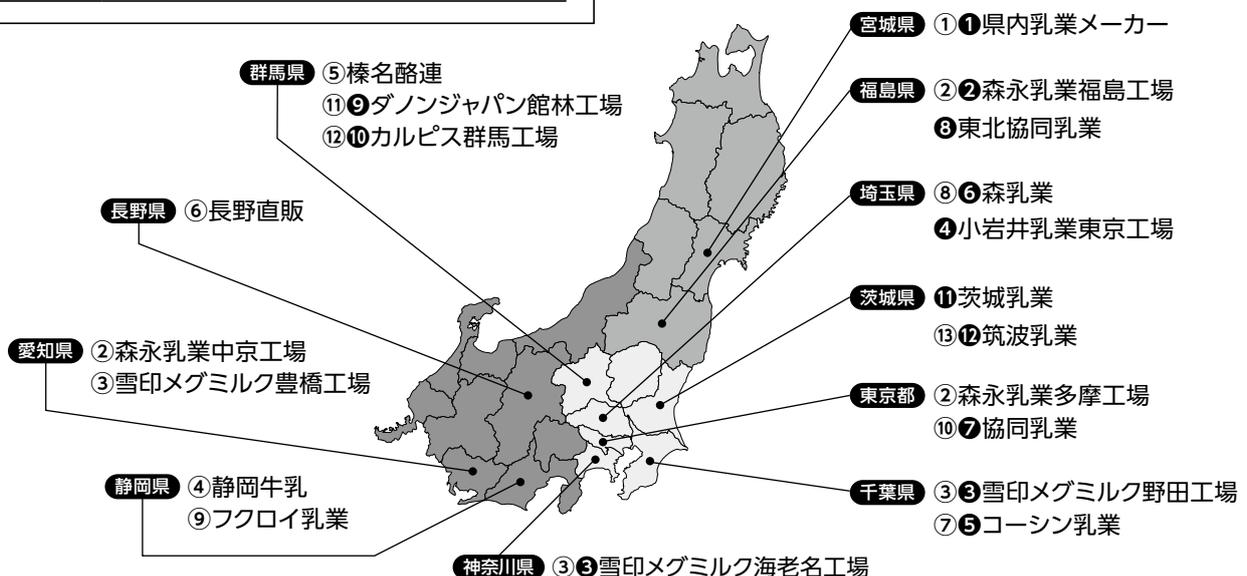
県域内外の送乳割合は、令和元年度送乳実績で、県内移出が6割、県外移出が4割となっており、その販売先をCSごとにご紹介します。

○仙南CS (10月、11月分販売実績参照)

県内	①	(一財)蔵王酪農センター
		山田乳業(株)
		東北森永乳業(株)仙台工場
		みちのくミルク(株)
		Yogurt (株)
県外	②	森永乳業(株)
	③	雪印メグミルク(株)
	④	静岡牛乳協同組合
	⑤	榛名酪農業協同組合連合会
	⑥	長野県農協直販
	⑦	コーシン乳業(株)
	⑧	森乳業(株)
	⑨	フクロイ乳業(株)
	⑩	協同乳業(株)
	⑪	ダノンジャパン(株)
	⑫	カルピス(株)
	⑬	筑波乳業(株)

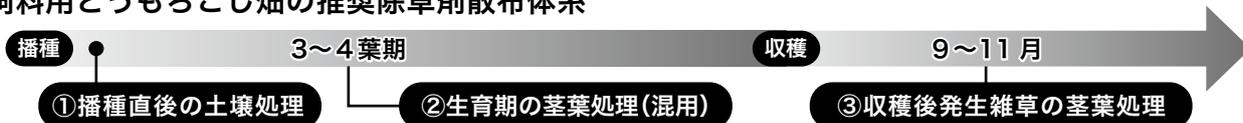
○仙北CS (10月、11月分販売実績参照)

県内	①	(株)明治東北工場
		東北森永乳業(株)仙台工場
		みちのくミルク(株)
		農事組合法人モーランド
県外	②	森永乳業(株)
	③	雪印メグミルク(株)
	④	小岩井乳業(株)
	⑤	コーシン乳業(株)
	⑥	森乳業(株)
	⑦	協同乳業(株)
	⑧	東北協同乳業(株)
	⑨	ダノンジャパン(株)
	⑩	カルピス(株)
	⑪	茨城乳業(株)
	⑫	筑波乳業(株)



近年、自給飼料畑での強害雑草の繁茂により収量性の低下、品質の低下、作業性の悪化などの問題が顕在化しております。以下に各飼料畑における雑草防除体系をご紹介します。

○ 飼料用とうもろこし畑の推奨除草剤散布体系



除草剤散布優先順位：②茎葉処理＞①土壌処理＞③収穫後茎葉処理

商品名	使用量	
	薬量	希釈水量
① モーティブ乳剤	200～400ml / 10a	100～150ℓ / 10a
② アルファード液剤	150ml / 10a	100ℓ / 10a
	ゲザプリムフロアブル	
③ ラウンドアップマックスロード	200～500ml / 10a	50～100ℓ / 10a

アレチウリやヒルガオ等に代表される難防除する性雑草対策には③収穫後茎葉処理が効果的です。



②茎葉処理時にゲザプリムフロアブル+アルファード液剤の混用は雑草防除において効果的ですが、その場合は先に行う①播種後の土壌処理で使用回数制限からゲザプリムフロアブル・ゲザノンゴールドを使用することができません。

○ スーダングラス・ソルゴー畑の雑草防除

商品名	使用量		使用時期
	薬量	希釈水量	
ゲザプリムフロアブル	100～200ml / 100ℓ	100ℓ / 10a 散布	播種後～雑草発生始期 / 1回

スーダングラス・ソルゴーは高温を好む植物です。播種後の低地温状況により初期生育が緩慢となり、雑草等に被圧され減収になることがあります。播種後～の土壌処理剤散布でこのリスクを大幅に低減することが可能です。

○ 永年草地の一年生広葉雑草・ギシギシ類防除

商品名	使用量		使用時期
	薬量	希釈水量	
ハーモニー75DF水和剤	3～5g / 10a	100ℓ / 10a	採草21日前まで(雑草生育期) / 1回
バンベル-D液剤	75～100ml / 10a	100ℓ / 10a	秋期最終刈取後30日以内 / 1回

ハーモニー75DF水和剤はギシギシ類防除に特に効果的です。他の一年生広葉雑草にはバンベル-D液剤が効果範囲が広く利用を推奨します。

注意 上記2剤はクローバに薬害が生じます。バンベル-D液剤は秋以外使用できません。

○ 永年草地の耕種的雑草防除（飼料用とうもろこし畑でも有効）

イタリアンライグラスの他イネ科草種の生育阻害アレロパシー効果やイタリアン、ソルゴー、スーダンなどを密生させることで草丈の低い草種への日照遮断（光合成阻害）により対象雑草の衰退に期待が持てます。雑草優勢草地（畑）ではラウンドアップマックスロード等のグリホサート系除草剤処理後の草地更新が根絶への近道となりますが、下記耕種的防除法によっても雑草防除効果が期待できます。また簡易更新手法により雑草比率の低減、収量性、嗜好性の改善効果が期待できます。

● 耕種的防除法（草地耕耘後の複数年栽培→草地更新）

イタリアンの多回刈栽培…4倍体イタリアンを秋播き3回刈取×2～3年→草地更新
 イタリアン+スーダン or ソルゴーのロールベール利用栽培…春秋播き作型×2年→草地更新

● 簡易更新法（既存草地への牧草種子の追播（バラ播き：秋播き推奨））

播種後2～3年の改善効果…ハイブリッドライグラスを3kg / 10a 播種
 播種後1～2年の改善効果…イタリアンライグラス4倍体晩生越夏性品種を3kg / 10a 播種

北米コンテナ船情勢

アジア発北米向けの貨物量は依然高水準が続いており、特に中国発の海上運賃は7月以降50%近く上昇し、過去最高値を更新しています。この原因は新型コロナウイルスの影響で減便している空輸の代替としてコンテナ船の利用が増加していることや各国で都市封鎖が行われた結果、物流が混乱し、世界でのコンテナ分布が不均等になっていること等が背景にあります。

船会社は高い運賃を獲得できる航路に空コンテナの回送を優先しており、アジア向けの船腹が逼迫したため、北米発アジア向け及び日本発アジア向けと海上運賃の一斉値上げが連鎖しており、輸入乾牧草のコストを上昇させています。

北米の主要港では増加している輸入量に対し、作業人員やコンテナの保管場所が不足し、結果として荷役にかかる時間が増加し、本船のスケジュールに遅延が続出しています。

輸入粗飼料

①ビートパルプ

収穫が終了した20年産は、糖度の含有量がここ数年で最も高い数値となっています。各産地の生産量は当初予測されていた数字には届かないものの、前年を上回る見込みです。

②アルファルファ

(A)ワシントン産

主産地コロンビアベースンでは、1番刈は降雨の影響で良品が少なく2、3番刈は収穫時の気温が高くドライ気味、4番刈は山火事の影響でブリーチが多く混入となりました。

11月時点で圃場には一定の在庫が存在し、来年度の作付面積は減少が予想されています。

(B)オレゴン産

南部及び中部の主産地では1番刈から3番刈まで例年並みに上級品が発生し、他地域での上級品が少なかったことから輸出業者と内需の引き合いが強く、産地相場は高値で推移しています。

③チモシー

(A)US産

20年産の1番刈は収穫期の天候不良により多くが雨あたりとなり、上級品の発生が限定的となりました。19年産の繰り越し在庫も無かったため、上級品の価格は高騰し、中級品以下との価格差が拡大しています。

(B)カナダ産

主産地アルバータ州レスブリッジでは雨あたりが少なく上級品が発生したものの、茶葉の混入が多く、大半が中級品となりました。中部のクレモナでは降雨被害を回避できたため良品が期待されていましたが、こちらも茶葉の混入が多く、中級品以下がほとんどとなりました。

④ストロー類

20年産は収穫期の天候に恵まれ、良品が発生しています。繰り越し在庫が存在しなかったため、輸出業者の引き合いは強く、産地相場は堅調です。

⑤豪州産オーツヘイ

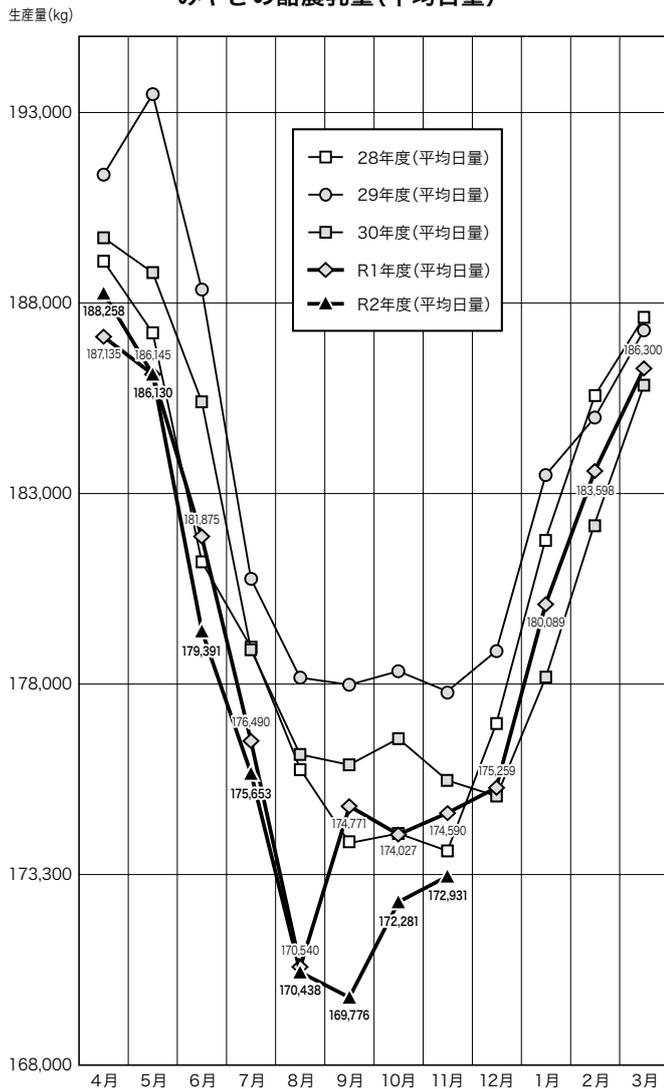
西豪州は天候に恵まれ、ほぼ上～中級品となり、上級品のほとんどをこの地域が占めることになりそうです。

東及び南豪州では収穫期に断続的な降雨に見舞われ、多くが雨当たりとなり、低級品が中心となっています。

豪州コンテナ船情勢

豪州では港湾会社と労働者組合との労使交渉が長期化しており、荷役作業の遅延が続いています。また、先述のとおり、運賃の高い中国への空コンテナの回送が通常の輸出貨物より優先されているため、船腹が逼迫し、スケジュールが混乱しているため、注視が必要な状況です。

みやぎの酪農乳量(平均日量)



令和2年度生乳生産実績(4月～11月 標準進捗率66.85%)

(単位:kg、%)

支 部 名	戸数	バルク乳量	前年同期乳量	前年同期比	生乳出荷日標数量	進捗率
白石・七ヶ宿支部	25	6,004,529.9	6,095,287.7	98.51	8,855,779.0	67.80
蔵王支部	24	5,678,894.9	5,480,986.7	103.61	8,186,599.0	69.37
柴田支部	15	2,763,429.0	2,784,207.5	99.25	4,093,641.0	67.51
伊具支部	18	3,238,503.0	3,364,765.6	96.25	5,054,002.0	64.08
仙台支部	12	2,344,050.5	2,466,966.0	95.02	3,599,830.0	65.12
名取支部	6	556,717.0	641,060.0	86.84	926,344.0	60.10
黒川支部	7	749,590.0	825,622.0	90.79	1,257,739.0	59.60
大崎支部	18	2,285,201.0	2,220,835.0	102.90	3,307,516.0	69.09
遠田支部	16	4,234,135.0	4,281,806.0	98.89	6,401,031.0	66.15
加美支部	15	1,619,596.0	1,604,936.0	100.91	2,328,461.0	69.56
鳴子支部	9	1,398,864.0	1,383,639.0	101.10	2,114,532.0	66.15
栗原支部	30	4,181,238.0	3,989,432.0	104.81	6,033,995.0	69.29
登米支部	26	4,673,415.0	4,865,111.0	96.06	7,119,309.0	65.64
本吉支部	15	1,170,309.0	1,203,488.0	97.24	1,774,648.0	65.95
石巻支部	6	643,723.0	625,913.0	102.85	935,129.0	68.84
豊里支部	10	1,608,009.0	1,640,350.0	98.03	2,388,445.0	67.32
みやぎの酪農	252	43,150,204.3	43,474,405.5	99.25	64,377,000.0	67.03

※出荷戸数については、直近の数字です。

理事会通信

【第8回理事会】

開催日 令和2年11月27日

- 付議事項
- 第1号議案 令和2年度上半期決算監査にかかる監事監査報告について
 - 第2号議案 定期賞与(12月期)の支給について

【第9回理事会】

開催日 令和2年12月25日

- 付議事項
- 第1号議案 就業規則等の一部変更について

【機 械】

品 名	テッダー
メーカー	KRONE
年 式	不明
価 格	30万円



【初妊牛】

No.	支 部	販 売 者	区 分	分 娩 予 定 日
1	白石・七ヶ宿支部	高橋 敦子	性判別	3月3日
2	白石・七ヶ宿支部	(有)ファームイチカワ	性判別	3月27日
3	蔵 王 支 部	小島 一也	交雑	3月28日
4	蔵 王 支 部	小島 一也	交雑	4月1日
5	白石・七ヶ宿支部	(有)ファームイチカワ	性判別	4月15日
6	白石・七ヶ宿支部	(有)ファームイチカワ	性判別	4月18日
7	蔵 王 支 部	小島 一也	交雑	4月21日
8	白石・七ヶ宿支部	(有)ファームイチカワ	性判別	5月1日

[編 集 後 記]

新年あけましておめでとうございます。今年のみやぎの酪農農業協同組合となり20年の節目の年となります。今後も本誌を通し組合員の皆さまに情報発信をして参りますので宜しくお願いいたします。

発行

遠田郡美里町北浦字道祖神前16

みやぎの酪農農業協同組合

TEL.(0229)34-2311(代表)